



由井二小だより臨時号

地域運営学校

八王子市立由井第二小学校

令和6年度 保護者アンケート（前期）結果より

本校は、「C4th Home & School」のアンケート機能等を活用し、7月11日頃に保護者アンケートを実施しました。回収率は、50%でした。ご協力ありがとうございました。以下に、結果をお知らせいたします。

1 あてはまる 2 ややあてはまる 3 あまりあてはまらない 4 あてはまらない 5 わからない

【保護者アンケート】		1	2	3	4	5
1	学校の経営方針「くふうする子・はげまし合う子・じょうぶになる子」を知っている。	73%	26%	0%	1%	
2	学校は、特色ある取組（由井二っ子班活動）を行っている。	72%	27%	0%	1%	
3	本校が、由井中学校と合同で行う取組（CC大作戦等）を知っている。	88%	11%	1%	0%	
4	学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。	72%	22%	1%	0%	4%
5	学校は、「特別な教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子どもたちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。	61%	32%	3%	0%	3%
6	学校は、いじめ未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。	35%	37%	7%	3%	17%
7	子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。	43%	39%	5%	1%	12%
8	学校は、授業において、説明、板書、発問、ICT機器の活用（1人1台の学習用端末を含む）等の工夫に取り組んでいる。	51%	36%	2%	0%	11%
9	学習活動に対する評価は適切・公平である。	41%	35%	4%	0%	20%
10	学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりするように指導をしている。	53%	39%	1%	1%	6%
11	学校は、キャリア教育（仕事調べ、社会科見学、生き方教育、将来の夢等）について、キャリアパスポートを用いる等適切に指導している。	74%	22%	1%	0%	4%
12	学校は、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。	36%	43%	5%	0%	17%
13	学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。	63%	34%	3%	0%	0%
14	学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。	42%	29%	2%	1%	26%
【児童アンケート】4～6年（高学年）		1	2	3	4	5
1	先生たちは、学校目標（くふうする子・はげましあう子・じょうぶな子）を伝えてありますか。	49%	31%	2%	7%	10%
2	先生たちは、特色ある取組（由井二っ子班活動）を行っていますか。	69%	23%	2%	2%	4%
3	先生たちは、由井中学校と合同で行う取組（CC大作戦等）を行っていますか。	43%	16%	1%	6%	32%
4	先生たちは、みなさんが安心・安全に過ごせるように、避難訓練等の安全管理に取り組んでいますか。	73%	14%	3%	3%	6%
5	自分の大切さ、他人の大切さを認め、行動することができるように、先生たちは指導していますか。	57%	29%	1%	1%	11%
6	先生たちは、いじめを起こさせない取組を行ったり、発生した場合には直ちに対応するなど、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいますか。	67%	24%	0%	2%	7%
7	先生たちは、落ち着いて学習できる学級づくりに取り組んでいますか。	55%	34%	2%	2%	7%
8	先生たちは、授業において、説明、板書、話し合い活動、ICT機器（1人1台の学習用端末を含む）の活用などの工夫に取り組んでいますか。	52%	29%	5%	2%	12%
9	先生たちは、児童・生徒がよりよい生活を送れるように、学校の生活指導の目標やきまりを守るよう指導していますか。	64%	26%	1%	1%	5%
10	先生たちは、「はちおうじっ子・キャリアパスポート」等を用いて、児童・生徒の生き方や将来についての指導をしていますか。	53%	29%	3%	4%	12%
11	先生たちは、学習環境の整備に取り組んでいますか。	61%	24%	0%	3%	12%

<保護者アンケート結果の考察> 1～14の設問についての考察

1. 学校の教育方針（「くふうする子」など）を知っている。

「あてはまる・だいたいあてはまる」の肯定的なご回答をいただいた割合は、99%でした。これからも入学説明会、学校ホームページ、保護者会等でお知らせします。教育目標をめざし、子供たちを健全に育てられるよう努めてまいります。

2. 学校は、特色ある取組（由井二っ子班活動）を行っている。

肯定的なご回答は、99%でした。たてわり班活動として、1年生から6年生までグループをつくり、毎学期、校庭や教室で一緒に仲良く遊んでいます。少子化の時代であればこそ、異学年交流を大切にしたいと思います。高学年は、リーダー性を身に付ける良い機会となっています。

3. 本校が、由井中学校と合同で行う取組（CC大作戦等）を知っている。

肯定的なご回答は、99%でした。7月13日（土）の一回目 CC 大作戦は、熱中症の危険がある為、参加者の安全を第一に考え、中止といたしました。二回目は、10月12日（土）、三回目は、3月8日（土）に行います。二回目と三回目には、炊き出しでカレーライスがいただけます。

4. 学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。

肯定的なご回答は、94%でした。避難訓練は、月1回、地震や火災、地震から火災など、様々な想定で行っています。保護者の皆様にも、引き渡し訓練や集団下校訓練でご協力いただいています。また避難訓練と同じく月1回、朝の時間を使って安全指導も行っています。今後も、様々な災害を想定した訓練を実施し、子供たちの防災意識を育ててまいります。

5. 学校は、「特別な教科 道徳」を含む教育活動全体を通して、子供たちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめている。

肯定的なご回答は、93%でした。本校では今年度、「豊かな心の育成」を重視し、6月に「道徳授業地区公開講座」を行いました。「道徳授業地区公開講座」では、授業公開と意見交換会を実施いたしました。授業公開、意見交換会共に、多くの保護者及び地域の皆様に参加していただきました。「道徳授業地区公開講座」を通して、児童、保護者、地域の方々が、一緒になって「親切・思いやり」についての考えを共有することができました。これからも、道徳の授業だけでなく、学校生活の様々な場面を通して、子供たちが自分の大切さ、他の人の大切さを認め、行動できるような教育をすすめていきます。

6. 学校は、いじめ未然防止、早期発見、早期対応等、いじめを許さない学校づくりに組織的に取り組んでいる。

肯定的なご回答は、72%でした。17%の方が、分からないとの回答でした。本校では、一昨年度より毎週木曜日の放課後に「子供と向き合う時間」と「いじめ防止対策委員会」を設定し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に取り組んでいます。さらにスクールカウンセラーと5年生との全員面談、学期毎年3回の「ふれあい月間」におけるいじめアンケートなども行っています。今後も、保護者・地域・学校が一体となり、それぞれがもっている情報を共有しながら、いじめを許さない学校づくりを組織的に行っていきます。何かお気づきのことがありましたら、ご連絡ください。

7. 子どもの学級では、授業や学校行事に意欲的に取り組むよう、指導が行われている。

肯定的なご回答は、82%でした。12%の方が、分からないとの回答でした。学校行事では、全校でスローガンを考え、決まったスローガンの下に、練習を重ねて本番を迎えます。今年度の運動会では、「全力で心を一つに由井二っ子」というスローガンで、児童一人一人が競技の練習や係の活動に意欲的に取り組みました。その取り組みの成果が、当日の運動会に表れていたと思います。また、授業においても児童が意欲的に、かつ主体的に取り組むように教員は授業の工夫をしています。教材・教具を工夫したり、ICTを活用したり、児童が話を聞くだけでなく、何かしらの作業や活動を取り入れたりと、日々の授業の中でも行っています。さらに、教員は授業や学校行事を通して日々様々な場面で、役割を与え、声掛けを行うことで、児童を励まし、意欲が持続するように努めています。これからも、児童一人一人が達成感を得られるように取り組みを充実させていきます。

8. 学校は、授業において、説明、板書、発問、ICT 機器の活用（1人1台の学習用端末を含む）等の工夫に取り組んでいる。

肯定的なご回答は、87%でした。11%の方が、分からないとの回答でした。本校では、多くの学級でICT機器を利用し、工夫された説明、板書・発問を行っています。さらに児童が主体的に問題解決に取り組めるように、題材、

教材、資料、問題の工夫も行っています。今後も児童が「分かった」「できた」となるような授業の工夫を行っていきます。

9. **学習活動に対する評価は適切・公平である。**

肯定的なご回答は、76%でした。20%の方が、分からないとの回答でした。通知表記載の評価についての規準は、学校だよりを通してお伝えしたとおりです。教員は規準に則って評価しています。また通知表や個人面談を通して児童一人一人のがんばりや成長の様子をお伝えいたしました。もし評価に対してご不明な点がありましたら、遠慮なくお知らせください。

10. **学校は、子どもたちがよりよい学校生活を送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守ったりするように指導をしている。**

肯定的なご回答は、92%でした。毎回月初めに全校朝会で子どもたちに月の生活目標を伝えています。その生活目標を意識しながら子どもたちは、学校生活を送っています。それぞれの学級でも目標を立てて、よりよい学校生活を送れるようにしています。今後も、きまりを守って楽しく生活できるように指導していきます。

11. **学校は、キャリア教育（仕事調べ、社会科見学、生き方教育、将来の夢等）について、キャリアパスポートを用いる等適切に指導している。**

肯定的なご回答は、96%でした。子どもたちは、生活科、社会科、総合的な学習の時間、特別活動などの時間にゲストティーチャーからの話や施設見学・体験学習を通して、働く人の思いや生き方を学んでいます。今後も、学習と社会を関連付けた学びを意識し、生きる力を育てていきます。

12. **学校は、学習環境の整備や清掃活動に取り組んでいる。**

肯定的なご回答は、79%でした。17%の方が、分からないとの回答でした。今年度は、体育館や校舎内外照明のLDE化や水道の自動水栓化工事を行いました。また校舎や体育館の外壁改修工事を来年1月初めまで行います。その他にも、廊下や階段の壁面塗装や校庭の飼育小屋の撤去を行いました。古い学校なので至る所で老朽化が目立ちますが、市と連携をしながら職員一丸となって、少しずつ校舎内外の学習環境の整備をしていきます。

13. **学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。**

肯定的なご回答は、97%でした。普段の教育活動の中で行った行事については、ホームページの学校日記を通して写真と共に伝えようと思っています。また、重要な連絡に関しても、Home&Schoolで素早く発信できるようにしていきます。

14. **学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。**

肯定的なご回答は、71%でした。26%の方が、分からないとの回答でした。本校では、特別な支援を必要とする子どもたちに対して、週2回片倉台小学校なかよし教室から教員が来て巡回指導を行っています。子ども一人ひとりの特性に応じて、個別指導やグループ指導を行っています。校内の相談者として、特別支援コーディネーターやスクールカウンセラー（毎週木曜日のみ）がいます。もし相談等がある場合は、ぜひご活用ください。

【保護者からの主な意見及び学校からの今後の取組】

いじめに関して今まで大きなトラブルがなかったので、分からないと答えました。子供が毎日楽しく通えているのは先生方のおかげだと思います。ありがとうございます。

→今後もいじめがない学校にしていこう努めていきます。

いじめアンケートですが、決められた期間でなくいつでも書けるようにしてはどうかと思います

→プライバシーの保護の観点から心配ですが、いつでも書けるような方法を検討してみたいと思います。

いつもお世話になっております。毎日子どもたちに向き合っていただき、ありがとうございます。水泳の授業について質問ですが、日差しの強い日はアスファルトが熱く、歩く時に足の裏が痛いと言った子どもが話していました。先生方はサンダルを履いている様ですが、子どもたちにもサンダルを履かせることは可能でしょうか。もしくは、近隣学校の様に、プールの施設を借りて指導していただけることを検討していただけたらと思います。

お忙しい中大変恐縮ですが、宜しくお願いいたします。

→足が痛い思いをさせてしまいまして申し訳ございません。また、教員だけがサンダルを履いていたのもすみません。学校プールでは、衛生面及びプールサイドにおける児童の待機場所の確保のため、サンダルを利用していません。足が熱くならないようにプールの床に頻繁に水をかけるなどの対策をとっていきます。また、近くのプール施設におけるプール指導については、市の方で進めています。本校は近々の予定には入っていません。しかし、今後本校も同様になる予定です。

ホーム&スクールでの不審者情報など、非常に助かっています。子供達の安全をと考えていてくれてありがとうございます。

→今後も安全に関する情報については、できるだけ早く流すようにいたします。

下校時間や、学年ごとの取り組み、手紙に書いてある連絡事項等、アプリで確認できるようにしてほしい。

→八王子市はゼロカーボンシティなので、基本ペーパーレスにして、Home&school を使った連絡にするように検討させていただきます。

今現在は子供が言っていないので改善されたかもしれませんが、給食を食べる時コロナ時と同じ前向き食べしており、週一回しか班で食べられず楽しくないところがありました。他の学年はコロナ以前に戻っているのに自分の学年だけなのは納得がいかないとつまらなさそうにしていました。楽しく給食を食べるのは大事なことだと思うので、是非ご検討いただきたいと思います。

→児童の希望、マナーの指導、または誤飲防止等の児童の実態を鑑みて現在、基本的に学年で統一して前を向いて食べていますが、週1回の対面での給食を2回、3回と、児童と話し合いながら増やしていく予定です。

先生方にはいつも子どもたちに対して熱心に教育活動に取り組んで頂いていると感じています。息子が学校で辛い思いをしたときに、担任の先生が本人の気持ちをしっかり受け止めて対応してくださいました。親としても大変有り難かったです。今後とも、よろしくお願いします。

→これからも、さらに子供たち一人一人に寄り添った指導を心掛けます。

6月にあった学校公開が、道徳だけの授業だったので、以前のように、いろいろな科目の授業を見られた方が、クラスの雰囲気も分かって、良いのではないかと思います。

→6月は東京都で行われている「道徳授業地区公開講座」の目標に沿った道徳の授業公開日でした。通常の「学校公開」「授業参観」では、目的が異なるため、もちろんほかの教科・領域の授業を公開します。

学校だよりには4時間授業と記載があるが、実際には通常の下校時刻より20分ほど早く下校の日がありました。その日に限って家を空けており、子供を暑い中15分ほど外で待たせてしまいました。事前にわかることは、このアプリからでも結構です。ご連絡いただけますと助かります。

→暑い中待たせてしまいまして申し訳ございません。今後は、このようなことが起きないように、事前に連絡いたします。